

【テーマ設定型寄附】

—全 | | 事業—

寄附者様がテーマを設定した趣旨

株式会社伊藤園 様 テーマ：奈良県内の自然・環境・文化財の保全・活用事業

奈良県は、世界に誇る多くの歴史文化遺産と、それらと一体をなす歴史的風土豊かな自然環境に恵まれた地であり、その美しい景観を守り育てていかなければなりません。そのために県民・事業者・行政の適切な役割分担と協働を行い、地域を活性化し、豊かな生活を引き継いでいく為に支援キャンペーンを行います。奈良県で本キャンペーンについて広く周知し、奈良県内の自然・環境・文化財の保全や活用、およびこの事業に伴う地域活性化への貢献についての認知・理解促進に取り組み、支援への賛同を募ります。



▲H30年4月 寄附受領式

大和信用金庫 様 テーマ：大和川水系の水環境改善活動

奈良県民の憩いの場であるべき大和川は、全国1級河川ランキングワーストを脱却し、水質の改善が進んでいます。大和信用金庫は、地域社会とともに歩む地域の金融機関として、大和川のBOD（生物化学的酸素要求量）値の改善度合いに応じて金利を上乗せする「大和川定期預金」の取扱いなど、水質改善に向けた幅広い活動を行っています。

今回、大和川水系の水環境改善に取り組む団体の活動を支援することで、さらなる環境改善に役立てていただきたいと考えています。



▲H30年2月 寄附受領式

イオングループ 様 テーマ：奈良の文化遺産やまちなみの保全事業

（イオンリテール株式会社様、株式会社山陽マルナカ様、株式会社ダイエー様）

私たちイオングループは、「お客様を原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、様々な環境・社会貢献活動に取り組んでいます。奈良県には、文化遺産をはじめ、近世の面影を残す歴史的なまちなみを有する地区も数多く存在します。

今回、「古都ならWAON」カードの利用金額の一部を寄附し、奈良の文化遺産やまちなみの保全活動、及びそれらを活用した地域の活性化活動を支援することで、「古都なら」の保全・活性化に役立てていただきたいと思ひます。



▲H30年5月 寄附受領式

奈良県青少年育成ボランティア協会 様 テーマ：地域の子ども・若者の健全育成事業

地域のグループや団体等による、子どもや若者を対象とした活動や子どもと大人が一緒になって取り組む活動、あるいは青少年による地域貢献活動などで、地域で子どもを育てる力の向上や青少年の健全育成に繋がる取り組みに役立てていただきたいと思ひます。

※寄附受領日は平成29年4月19日。解散に伴う寄附。

古道七曲道と土地の歴史

補助金額 300,000円

補助事業の背景と目的

松尾山の峯を越える廃道同然の古道七曲道を、平成24年度から整備してきました。

古道七曲道と土地の歴史・環境問題の講演会・現地見学会など行い、古い集落や新興住宅団地の人たちに、身近な土地の歴史を理解し地元を誇りを持ってもらいます。

補助事業の実施内容

講演会の実施：地元の歴史を紹介しました。

内容：11月11日(日) 市内 山田町自治会館

環境問題について 磯三男氏(当会会長)

矢田丘陵の成り立ち 藤井健太氏(矢田の丘里山支援チーム)

地元の歴史の解説 鴻巣利英氏(会員)

河内音頭唄とその解説 佃川寿賀章師(河内音頭音頭取り)

古道七曲道を訪ねる：古代の工業地帯であった片桐丘陵から古道七曲道を通り「まつのうさん」で親しまれている松尾寺までを歩きました。

コース 12月16日(日) 9時 JR大和小泉駅集合

JR大和小泉駅～小泉城跡～高林庵～小泉大塚古墳～六道山古墳～慈光院山門～西田中瓦窯公園～泉原町～並池～山田町～古道七曲道～松尾寺

古道七曲道では、松の植樹を行い、松尾寺ではご好意により、宝蔵殿の見学、七福神堂の拝観ができました。



▲講演会風景 2018.11.11 山田町自治会館にて

補助事業の成果と今後の活動に向けて

廃道同然であった古道七曲道を6年間整備してきました。松尾山の峯を越えるこの古道の役割を考察し、古代大陸の文化を運んだ道ではないかと気付きました。

大阪難波から奈良盆地に入るには、暗がり峠、龍田越え、竹内街道が歴史書には記載されています。しかし、暗がり峠と龍田越えの間には十三峠があります。

(大陸)難波の港→十三峠→平群→白石畑→古道七曲道→山田→小泉丘陵→奈良盆地に繋がる古道七曲道は、奈良盆地への重要な古道の一つであったようです。

地元の遺跡の紹介。整備した古道七曲道と古代の工業地帯、市が瓦窯公園など整備しているので併せて紹介できました。

古道七曲道はこれまで埋もれていましたが、古代からの重要な道であることが分かりました。そのことを地元の人に伝えることができ、今後も整備を続けることの意味を得ました。



▲史跡を訪ねる催し 2018.12.16 瓦窯公園にて

寄附者からの声

寄附者：株式会社伊藤園

弊社の寄附の趣旨に賛同し、歴史にゆかりのある古道七曲道を今後も守っていただけるよう期待いたします。

団体名 やまと郡山環境を良くする市民の会

所在地 大和郡山市小泉町645-88

活動の様子
(清掃活動
2019.3.3
富雄川)



【団体の設立経緯・目的】

大和郡山市の豊かな環境づくりに参加し、豊かな環境の創造と保全に努める。

【団体の主な活動の内容】

地球温暖化防止啓蒙活動・緑豊かな街づくり啓蒙活動・富雄川河川敷に花壇づくり・草刈り・清掃活動・古道「七曲道」の整備・羅城門跡活用検討などです。

椿井城跡ふもとの水源池と水路の整備事業

補助金額 300,000円

補助事業の背景と目的

古墳横の水源池にナラ枯れによる倒木が水源を塞いで池を汚し、かつては多くいたフナなど水生生物を死滅させて水鳥も来なくなりました。池周辺が荒れることでイノシシが出没して土手を掘り崩すなど水害の恐れもありました。この水源池を整備して水門を取り付け排水路を確保すること、そして水環境を守る整備体制を作ることを目的としました。

補助事業の実施内容

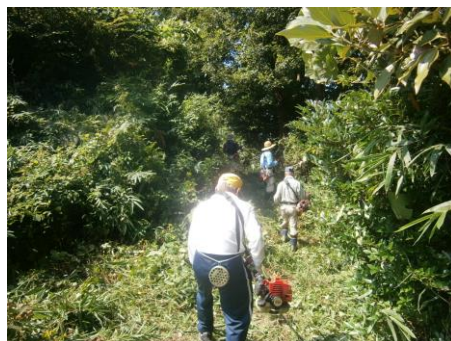
水源池周辺の草刈をして水抜きをし、池を干して腐った朽ち木や倒木を撤去し、ヘドロを取り除いて崩れた土手を修復し新たに土手を切り、排水路を作って池底に水門を取り付けることで、椿井史跡群の一番高地にある古墳池の水源池の水質と水環境を守りました。



▲ 重機を使って古墳池の水路の確保

補助事業の成果と今後の活動に向けて

水源池はこども桜苑と接近するため、桜守や子供会が桜守活動の一環として管理します。定期的な手入れで水環境は改善されるだけでなく、水源池は子どもにとっても多様な水生生物を学べる自然科学教室になります。この新たな地域資源の掘り起こしは地元住民の関心を呼んで、土手の修復に多くの自然石が集まって立派な石垣の水源池が誕生しました。



▲ 地元住民による池周辺の草刈活動

寄附者からの声

寄附者： 大和信用金庫

「椿井城跡ふもとの水源地と水路の整備事業」に弊金庫の寄附金をご活用いただきありがとうございました。

今後さらに水環境の改善と地元住民への意識啓発を進められることを期待いたします。

団体名 特定非営利活動法人うぶすな企画

所在地 生駒郡平群町椿井1360番地

活動の様子
(住民寄附の石垣(工費は共同募金会より))



【団体の設立経緯・目的】

文化の発展や地域興しをするためにイベントを企画・開催します。また他の文化活動を支援します。

【団体の主な活動の内容】

平群町の中世遺跡の保護と周知のため椿井城出城跡周辺を伐採整備の後、桜木を植樹して史跡公園を作っています。

大和川（飛鳥川）上流域における河川環境教育事業

補助金額 278,964円

補助事業の背景と目的

ここ数年、大和川下流域ではアユの遡上が確認されたことは水質が改善されたと評価できます。その要因の一つは、河川を活用した環境教育の成果であると考えます。

大和川支流飛鳥川上流域、神奈備の郷を河川環境教育の学習フィールドとして活用するための学習テキストを制作しました。

補助事業の実施内容

これまで数年間にわたり、調査をしてきた動植物種と河川の水生生物種の生息状況のデータベースに基づき学習テキストを作成しました。また、里山の活用についての指導内容も検討しました。

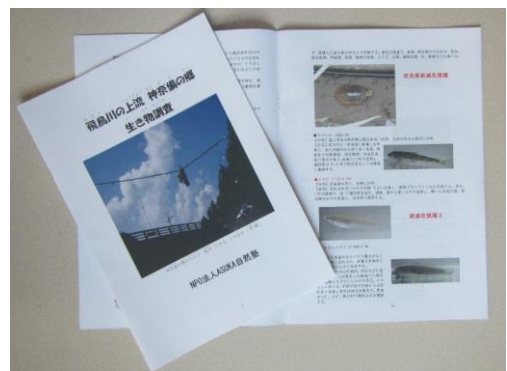


▲ 奈良県高市郡明日香村 稲淵～栢森の水生生物調査

補助事業の成果と今後の活動に向けて

神奈備の郷は、比較的安全で交通についても便利であり、環境学習フィールド化できると考えます。

作成した河川学習テキストを活用し、河川と流域の里山の再生活動について生物多様性視点での教育内容を作っていきたいです。



▲ 作成した河川学習テキスト

寄附者からの声

寄附者： 大和信用金庫

「大和川（飛鳥川）上流域における河川環境教育事業」に弊金庫の寄附金をご活用いただきありがとうございます。

このたび作成されました河川学習テキストを今後の環境教育に活用してください。

<p>団体名</p>	<p>特定非営利活動法人 ASUKA自然塾</p>	<p>【団体の設立経緯・目的】</p>
<p>所在地</p>	<p>高市郡明日香村雷366-3</p>	<p>2006年、飛鳥川流域の生態系と歴史的景観の再生・保全のための調査研究活動のため結成した。</p>
<p>活動の様子 (河川再生活動 カワラナデシコ の植栽)</p>		<p>【団体の主な活動の内容】</p> <p>大和川支流流域の調査研究と歴史的景観の再生・保全活動</p>

「大和の踊り歌・祝い歌・座興歌」記録作成事業

補助金額 400,000円

補助事業の背景と目的

特定非営利活動法人奈良芸能文化協会・伝統芸能専門部会が、記録と論考を収録した書籍（CD(音源)付き）を刊行しました。

奈良県には庶民のあいだで育まれてきた伝承文化（民俗文化）が豊かに存在します。しかしそれらは古代、中世の歴史遺産にくらべて、あまり認知されておらず、掘り起こしのための調査研究も十分でないまま、消滅しようとしています。本事業はそのなかでも、奈良県内に散在し世代交代のなかで急速に消滅しようとしている、大和の踊り歌・祝い歌・座興歌について、今後の研究、顕彰ならびに活用の基礎資料とすることを目的に、資料を集成して記録作成を行おうとするものです。

補助事業の実施内容

奈良県内に散在し、消滅するおそれのある「踊り歌・祝い歌・座興歌」について各機関に保存されている音源、資料等を集成し、音源を譜面におこして刊行しました。刊行に伴い、公開講座として第6回大和民謡サロン「大和の踊り歌いろいろ」を実施しました。



▲第6回大和民謡サロン「大和の踊り歌いろいろ」

補助事業の成果と今後の活動に向けて

従来あまり注目されることがなかった大和の踊り歌・祝い歌・座興歌を奈良の文化遺産に位置付けるための基礎資料となり、その研究と顕彰ならびに活用の進展が期待できます。当会では、資料収集の過程で数回の公開事業を試みており、本事業の完成により、顕彰・活用の取り組みも、さらにあらたな展開が可能と考えています。奈良県民として、私達の先祖が自然とともに生きてきた人としての生き方、人間関係の大切さを見直すことにつながる機会の一つとなりました。



▲ 紀要「秋篠文化」第12号 大和の踊り歌・祝い歌・座興歌と付録CD

寄附者からの声

寄附者：イオングループ

奈良県伝承文化である「踊り歌・祝い歌・座興歌」の継承と保存に、弊社の「古都ならWAON」カードの寄附金を活用いただきありがとうございます。県民のみなさんに広く知っていただくよう今後も活動を継続してください。

<p>団体名</p>	<p>特定非営利活動法人 奈良芸能文化協会</p>	<p>【団体の設立経緯・目的】</p> <p>奈良の地域振興に寄与し、伝統芸能や民俗芸能の保存と公開を図る他、国際交流、文化振興事業を発信することを目的とする。</p>
<p>所在地</p>	<p>奈良市西大寺東町2丁目4番1号</p>	<p>【団体の主な活動の内容】</p> <p>①奈良県の伝統・民俗芸能の調査研究事業 紀要「秋篠文化」創刊号から第12号まで刊行 ②伝統・民俗芸能公開公演事業 ③市民芸能活動の支援事業 ④海外の芸能文化との国際交流事業 ⑤秋篠音楽堂から発信する文化振興事業</p>
<p>活動の様子</p>		

奈良県内桜の名所に発生する病虫害と桜樹衰退調査

補助金額 400,000円

補助事業の背景と目的

奈良県下各地に桜樹林、桜並木あるいは単木的な巨樹・古木、名木が多数あります。しかし桜樹は必ずしも十分な管理がされておらず、病虫害に侵され、衰退・枯死が認められ健全だとは認められません。発生している病虫害及び周辺環境が桜樹に与えている影響等を調査・記録して、それらの衰退原因の予防・防除方法を示しました。

補助事業の実施内容

《奈良エリア》①月ヶ瀬湖畔②柳生(旧柳生藩屋跡)③佐保川河畔(大安寺西・芝辻)④奈良公園(春日野園地)⑤氷室神社⑥郡山(公園)⑦郡山城跡
 《山の辺・飛鳥・橿原・宇陀エリア》①佛隆寺②又兵衛桜③石舞台古墳④桜井市八講桜⑤石上神宮街路樹
 《生駒・信貴・斑鳩・葛城エリア》①生駒市小瀬②竜田公園③三室山④大和高田市大中公園
 《吉野路エリア》吉野山(上・中・下千本)
 とし、合計 17 か所としました。調査対象地内の標準的な樹木を 10 数本選び、樹種(品種)や平均的な形状を調査しました。それらを葉、枝、幹、地際部に分け、それぞれの箇所が発生している病虫害及び周辺環境が桜樹に与えている程度を記録しました。



▲ 現地調査状況：地衣類が多数着生している

さらに、桜樹(林)健全度調査票に評価項目を設定し、5段階評価しました。併せて土壌環境(物理的条件：土壌硬度・透水調査、化学的条件：土壌 pH・EC 調査)などの生育環境の調査を行い、それらの衰退原因の予防・防除方法を示しました。

補助事業の成果と今後の活動に向けて

人々は開花期間の1-2週間のみ関心を示し、多数の観桜客がこれらの地域に押しかけ、「花見」を楽しみます。しかし花が散り終わり葉桜・落葉期にはあまり関心がありません。花を思う春まで「桜」の存在は忘れ放置され、必ずしも十分な管理がなされておらず、短命になっています。健全な桜樹を維持するために、事業の成果報告書に管理者や観桜者、地域住民等にその基礎となる衰退原因を示し、問題点を指摘し保護・保全意識を普及啓発しました。中長期計画の管理方法の一助となることを期待します。




▲ 現地調査状況：樹勢衰退、枯枝が見られる

寄附者からの声

寄附者： イオングループ

奈良県下の桜樹林・桜並木を守るための活動に、弊社の「古都ならWAON」カードの寄附金を活用いただきありがとうございます。奈良の桜が末永く楽しめるよう今後も活動を継続してください。

団体名	樹木環境研究会議	【団体の設立経緯・目的】 樹木医の知識と技術を通じて、巨樹古木、名木等の文化財及び、郷土の大切な自然環境の保全に貢献する。
所在地	奈良市平松3丁目20番14号	
活動の様子 (橿原市内の小学校での樹木の普及啓発活動)		【団体の主な活動の内容】 より健全に次世代に引き継ぐため地域社会と連携し、樹木文化の継承と発展を推進し、環境保全に寄与する。

平城京北部の里山景観の美化・保全事業

補助金額 212,360円

補助事業の背景と目的

- ・活動場所近隣の遊歩道の美化・保全を行い、ハイキング愛好家や近隣住民に愛される地域とする。
- ・荒廃した竹林の整備活動を通じて、里山景観を守る事を目的とする。

補助事業の実施内容

- ・活動期間中に計13回(延人数165名)の清掃活動を実施。
- ・活動期間中に計8回(延人数83名)の竹林整備活動を実施。



▲ 竹林整備

補助事業の成果と今後の活動に向けて

- ・清掃活動を通じて、地域住民との交流が図れた。又、NPO主催の行事にも参加して頂いた。
- ・竹林整備の作業項目や手順が精査出来た。外部のボランティア団体との交流も深める事が出来た。
- ・清掃、整備活動は年間を通じた計画的な活動が重要であり、継続していく計画である。




▲ 清掃活動

寄附者からの声

寄附者： イオングループ

平城京北部の里山景観の美化と保全に弊社の「古都ならWAON」カードの寄附金を活用いただきありがとうございます。遊歩道・竹林の整備を今後も継続していただき景観の保全を進めてください。

団体名	特定非営利活動法人共生学舎	【団体の設立経緯・目的】
所在地	奈良市法華寺町1576番地の3	(1) 生活の基盤である「食」に係る活動の推進 (2) 里山の景観の改善・保全を目的とする
活動の様子		【団体の主な活動の内容】 (1) 農作業を通じて、子ども達の食育を推進する。 米作り、椎茸栽培、筍堀の行事の開催 (2) 平城山地区の生活環境美化活動

奈良県下の社寺などを紹介する書籍の出版

補助金額 400,000円

補助事業の背景と目的

2019年は和辻哲郎著『古寺巡礼』の出版百周年の年です。これを記念して、奈良県内および京都府南部の寺院約百寺を取材して、紹介しようと思い立ちました。執筆者は当会会員から募り、42人による分担執筆としました。

補助事業の実施内容

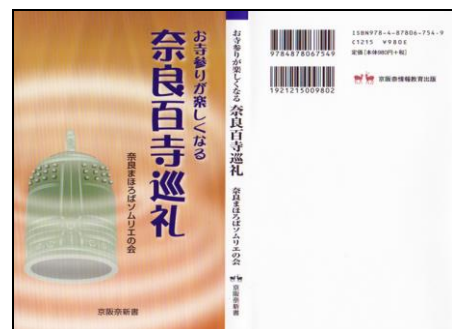
紹介は「1カ寺につき見開き2ページ」に統一し、また文章も分かりやすさを心がけました（編集・校閲は7人で分担）。出版は奈良市内の「京阪奈情報教育出版」にお願いしました。本書は全国の書店やAmazonで販売するほか、掲載された寺院の受付や当会会員が講師を務める講演会などでも販売し、普及に努めています。



▲ 出版記念講演会

補助事業の成果と今後の活動に向けて

2019年2月末に3,000部を発刊したところ、たちまち売り切れとなり、5月には3,000部を増刷しました。うち300部は、県内全市町村および木津川市、笠置町の市役所・役場および公共の図書館、公民館の図書室などに寄贈するとともに、東京のマスコミなどにも贈呈しました。会員からは「また別のテーマで執筆したい」という声が上がっています。



▲ 奈良百寺巡礼カバー

寄附者からの声

寄附者：イオングループ

百寺の取材ご苦労様でした。取材と発刊に弊社の「古都ならWAON」カードの寄附金を活用いただきありがとうございます。今後も奈良の魅力を広めてください。

団体名

特定非営利活動法人
奈良まほろばソムリエの会

所在地

奈良市橋本町3-1
きらっ都・奈良 2階 NARAEGG内

活動の様子
(令和元年度
通常総会)



【団体の設立経緯・目的】

奈良検定の最上級資格「奈良まほろばソムリエ」の取得者を中心とした約420人の団体です。

【団体の主な活動の内容】

7つのグループに分け、講演、ガイドや文化財の保存・継承活動に取り組んでいます。

「椿井こども桜守」支援事業

補助金額 100,000円

補助事業の背景と目的

地域から児童が減り子供会が消えていく中で、年齢制限をなくして地域外からも広く児童を呼び込む形で発足した「椿井こども桜守」。舞台となるこども桜苑の維持管理に長寿会有志の協力を得ながら、自然保護や里山遊び、社会奉仕活動を企画し実施することで、限られた地域の子どもたちの健全育成を目的としました。

補助事業の実施内容

こども桜苑を拠点にして隔月の草刈など公園の管理維持をしながら、お父さん方と一緒に休憩所の東屋を作り、夏休み科学教室と巨大な流しそめん、秋は観月祭、地元古老の自宅訪問で珍しいイモ倉で遊び、冬はクリスマス会と台風で崩れた山道の修復工事など地域ぐるみで子育て支援活動を行いました。



▲ マイケーキを作ってクリスマス交流会

補助事業の成果と今後の活動に向けて

こども桜守活動で地域全体の交流が深まり、桜守の連絡網に入ることが高齢者には生活の安全確認になり、山里の児童には登下校時の顔見知りによる声掛けと見守りが広がりました。また山、谷、平地と広域に暮らす子どもたちの遊びの孤立化を防ぐことができました。今後は史跡公園内の古墳池を改修することで、こども桜苑の充実化を図りたいと思います。



▲ 桜苑で草取りと山野草の保護を学ぶ

ひとこと

青少年・社会活動推進課

こども桜守の活動を通じて地域全体の交流が深まり、子ども達のみならず地域全体の様々な課題解決に繋がっていったことが有意義であったと存じます。今後も地域で活動を深められることを期待します。

<p>団体名</p>	<p>特定非営利活動法人 うぶすな企画</p>	<p>【団体の設立経緯・目的】</p>
<p>所在地</p>	<p>生駒郡平群町椿井1360番地</p>	<p>文化の発展や地域興しをするためにイベントを企画・開催します。また他の文化活動を支援します。</p>
<p>活動の様子 (みんなで東屋造り(工費は共同募金から))</p>		<p>【団体の主な活動の内容】</p> <p>平群町の中世遺跡の保護と周知のため椿井城出城跡周辺を伐採整備の後、桜木を植樹して史跡公園を作っています。</p>

「家族へ感謝プロジェクト」

～今、ありがとうを伝えよう！～

補助金額 100,000円

補助事業の背景と目的

家族の在り方が多様化する今日だからこそ、子どもが生きる基盤である家庭、家族、あるいはそれに代わる保護者との愛と信頼と感謝の関係を大切に考えたいものです。

このプロジェクトは、子ども達の気持ちを応募用紙で家族に伝えることで家庭の絆やつながりを考えて、自分を支えてくれている人たちへの感謝の心をはぐくむことを目的としています。

補助事業の実施内容

平成30年7月1日～平成31年2月28日まで、応募用紙に感謝の気持ちを記載し家族に郵送して伝えました。そして応募内容の審査を行い、優秀作品の製本並びに表彰式を開催しました。



▲ 天理市表彰式写真

補助事業の成果と今後の活動に向けて

感謝の気持ちを応募用紙で家族に伝えることで、家族の絆、自分を支えてくれている人たちへの感謝の心をはぐくみ、地域、学校、家庭における道德教育の一助になっています。

学校現場にても好印象を得ていますので、今後も続けていくことを目的としています。




▲ 大和郡山市表彰式

ひとこと

青少年・社会活動推進課

家族をめぐる様々な問題が指摘される中、子ども達が、家族や支えてくれる人との関係を改めて考えるきっかけとなる活動であったと存じます。今後も活動が広がっていくことを期待します。

団体名	奈良県モラロジー協議会
所在地	大和郡山市今国府町723
活動の様子 (モラロジー 生涯学習 セミナー)	



【団体の設立経緯・目的】

1926年に法学博士廣池千九郎が創立し一貫して人間性、道德性を育てる「累代教育」を提唱しています。

【団体の主な活動の内容】

「家族へ感謝プロジェクトプロジェクト」を県下12市町村で開催しています。

「生涯学習セミナーキック」を県下14事務所で開催しています。

ドリーム・オブ・チャイルドinアピタ西大和

補助金額 100,000円

補助事業の背景と目的

多くの子ども達の支援活動をしている団体は人的にも経済的にも厳しい状態にあり、実施するイベントは小規模になります。しかし、子ども達の置かれている現実を知って頂き、理解を深め、支援の輪を広げたいと思い、補助金を活用してイベントを実施することにしました。

補助事業の実施内容

イベント当日は夏休み最後の休日で天候も良く、多くの方がアピタ西大和店に来店され、1階のイベントスペースにも予想以上の方が足を運んでくださいました。イベントではステージイベント、プラレール、団体活動展示を行い、多くの方が足を止めて、一日中、多くの方々に興味、関心を持って見て頂けました。



▲舞台の様子

補助事業の成果と今後の活動に向けて

当初の目的である、「子ども達の置かれている現実を知って頂き、理解を深め、支援の輪を広げる」を達成できたと思います。

更に支援の輪を広げたく、各団体の理解と協力を得ながら、今後も継続的に実施したいと考えています。




▲パネル展の様子

ひとこと

青少年・社会活動推進課

休日のショッピングモールで行うことで多くの方が集まり効果的なイベントになったと存じます。今後も子ども達を取り巻く環境について多くの方に興味・関心を持って頂き、支援の輪が広がることを期待します。

団体名	「ドリーム・オブ・チャイルド」 実行委員会	【団体の設立経緯・目的】
所在地	奈良市鳥見町3-8-3	子どもたちを取り巻く環境は厳しいものがあり、その現実を知って頂き、理解を深め、支援の輪を広げる。
活動の様子		【団体の主な活動の内容】
		イベントを実施し、多くの方が気軽に参加できる形で、支援と理解の輪を広げる。

防災レクレーションキャンプ事業

補助金額 100,000円

補助事業の背景と目的

避難所での生活を体験、また、防災・減災の知識を高め自分の身は自分で守る知識を習得することを目的としました。

補助事業の実施内容

東京防災の学習ノートを利用し災害時にどのような対応をすれば良いかを学習、班ごとに発表しました。また、防災ゲーム（防災神経衰弱、キムスゲーム、消火器探し）や体験（瓦礫避難体験、ロープワーク）を行いました。

食事也非常食（乾パン、アルファ米等）での食事を体験しました。



▲ 新聞紙で簡易スリッパ作り

補助事業の成果と今後の活動に向けて

地域で作り上げる事業として、行政や町民の協力を得て実施することができたこと、また、子ども達が自主的に考え、発言・行動できたことが最大の成果です。

今後も、このような取り組みを続けていき、災害時の対応力を高めていきたいと思ひます。



▲ 水消火器で消火訓練

ひとつこと

青少年・社会活動推進課

子ども達が中心となって災害時の対応を学ぶ貴重な機会になったと存じます。防災に対する意識が高まる中、今後も同様の取り組みを続けることで子ども達が防災・減災について理解を深めていくことを期待します。

団体名

特定非営利活動法人
川西スポーツクラブ

所在地

磯城郡川西町結崎 1287-1
「中央体育館内」

活動の様子
(防災レクレーションキャンプ
集合写真)



【団体の設立経緯・目的】

スポーツを通じて青少年育成や健康増進、コミュニティの場として活動。

【団体の主な活動の内容】

教室事業（24種目）、クラブ事業（17クラブ）、イベント事業（年12回）